機能浴槽

● 商品ご購入の際は製品本体の取扱説明書を必ず受け取りよくお読みのうえ正しいお使いください。
● 商品の据え付けは専門の施工が必要です。ご購入先又は専門業者にご相談ください。
※施工に不備があると感電や漏水の原因になることがあります。
● 電気工事は関連する法令、法規にしたがって必ず「有資格者」が行ってください。またアース工事を必ず行ってください。
※規定以外の工事を行うと、機器の発火や漏電時に感電する恐れがあります。
● 次の方はジェットを使用しないでください。
・泥酔された方
・心臓疾患のある方や持病のある方
・高血圧の方
・妊娠されている方
※気分が悪くなったり体調が悪化する恐れがあります。
※転倒してケガをする恐れがあります。
※持病のある方は医師と相談し、指導に従ってください。
● 風呂フタを別に購入される場合は浴槽の上縁面に十分かかる大きさのものを選んでください。
※フタがずれ落ちておぼれたりケガやヤケドをする恐れがあります。

あわリズム

施工に際しては製品本体の施工説明に従い正しい施工してください。

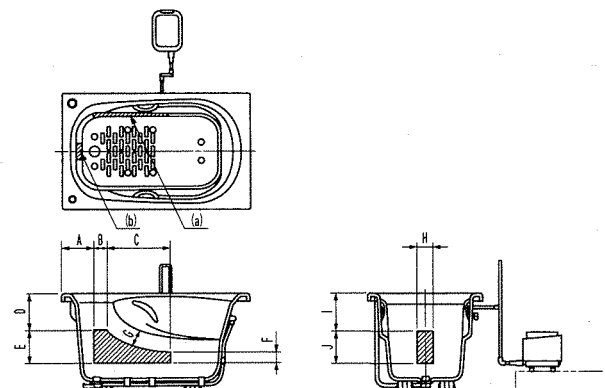
1.設置場所の寸法確認

●商品図を見て、施工場所に浴槽が無理なく搬入、設置できることを確認してください。

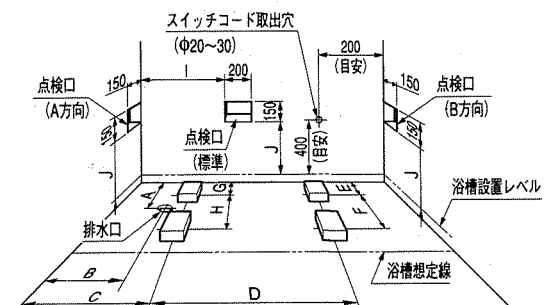
2.循環釜接続用の穴あけ（循環釜を取り付ける場合）

循環釜を取り付ける場合は、指定の位置に取付穴をあけてください。

●穴あけ可能範囲は下記の循環釜穴あけ位置図を確認してください。

●表中寸法はφ50mmの穴をあける場合の穴あけ中心位置を示します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
VBA-1400タイプ	300	90	410	230	210	55	100以上	100	250	200
VBA-1410タイプ	300	90	410	230	210	55	100以上	100	250	200
VBA-1420タイプ	290	—	380	180	210	64	100以上	100	200	200
VBA-1200タイプ	290	—	380	230	210	64	100以上	100	250	200
ABA-1410タイプ	300	90	410	230	210	55	100以上	100	250	200
ABA-1420タイプ	290	—	380	180	210	64	100以上	100	200	200
ABA-1200タイプ	290	—	380	230	210	64	100以上	100	250	200

3.浴槽の下地作り

下記の浴槽下地図を参考に浴槽の下地作りを行ってください。
【Lタイプ浴槽の場合（Rタイプは左右対称）】

●上図A方向・B方向は、接続管の短辺取出し時の点検口位置です。（A方向：排水口側、B方向：背もたれ側）

浴槽 機能浴槽、あわリズム【施工情報】